

第4回 グループホームこころ尾道駅前 運営推進会議（議事録）

2015年3月9日（月） 13:30～

1. 理事長挨拶

皆様ご多忙の中、運営推進会議に足を運んでいただき感謝しております。
体調も皆さん落ち着いており、日々の生活が安定して行えているのではないかと感じています。グループホームではこまめに外出し外に出る機会を多く持っています。地域の中で、関わりがしっかりと持てるように工夫しています。
またこの度外泊にて自宅に帰った方がいらっしゃいますが、グループホームで生活をしていても、家に帰れる事も大切な時間なのです。外泊をして家に帰った。
世間では介護分野の人手不足問題がみられるが、当事業所では季節にあった行事ができるように人員を工夫しています。今後もよりよい関わりが利用者の方とできようと思っております。今後もよろしくお願い致します。

2. 運営推進会議構成員各位の自己紹介

ご家族代表	1名
地域住民代表	2名
有識者	1名
尾道市高齢福祉課職員	1名
尾道市地域包括支援センター職員	1名
その他（理事長、理事、管理者、職員）	6名

各担当者自己紹介。

3. 利用者・サービス状況等の報告

利用者の状況 3月9日現在 9名（男性2名 女性7名）

① 介護度別利用状況

要支援2	0名	要介護3	4名
要介護1	0名	要介護4	2名
要介護2	1名	要介護5	2名

② サービス利用者の年齢層（歳）

70以上75未満	1名	85以上90未満	4名
75以上80未満	0名	90以上95未満	2名
80以上85未満	1名	95以上100未満	1名

現在の利用者状況を報告させていただきます。

前回の運営推進会議での報告より、入退居等もなく同じ顔ぶれの9名の皆さんがグループホームにて生活をされています。要介護度の内訳も変わりはなく、記表の内訳とおりです。

現状ではインフルエンザの罹患者もなく、比較的健康状態は落ち着いています。まだまだ油断はできませんが、大きな体調変化等はなく比較的健康状態でみなさん過ごさず事ができています。

前回の運営推進会議にて、参加者の方より年齢の内訳がわかればとご意見を頂きました。年齢層については上記表の内訳になっており、グループホームこころ尾道駅前では85歳以上から90歳未満の割合が高くなっています。

③ サービス利用状況報告等 （サービス内容・ご利用者の様子）

●ご利用者の生活の様子や行事等について

○室内行事について

- ・節分 豆まき 3日
- ・誕生会(2名) 8日・10日(パンケーキ作り・シフォンケーキ)
- ・バレンタインおやつ作り 14日(チョコシュークリーム・ミニチョコ)

○外出行事について

- ・甘味処 ととあんへ（５名）
- ・買い物（杉原薬局・エブリ・イオン）

節分豆まき

スタッフ２名が鬼にふんして、鬼に向かって豆をまきました。

遠目に鬼がいる際には皆さん少し強気で豆をまいていらっしゃいましたが、いざ近くに来ると顔を覆って怖がられたり、ほうきで追い払おうとされたりと、にぎやかな豆まきとなりました。

昔から行ってきた事は良く覚えていらっしゃる、「鬼は-外!福は内!」の掛け声も元気よく聞こえてまいりました。

また、誕生日会ではお二人いらっしゃいましたが、お二人の誕生日が近く一緒に誕生会をとも思いましたが、やはりその日その時のお祝いを行う事が出来ればと思い、お一人ずつ当日に行いました。

手作りのケーキをスタッフががんばって作り、誕生者の方は少し特別仕上げで豪華に素敵な美味しいケーキができました。

誕生者の方を囲んで、周りの方々にお誕生日であるとの説明した後お一人ずつお祝いの言葉を述べて頂きました。

皆さん雰囲気を感じたのか、きちんとよそいきな感じで改めて、お祝いの言葉を述べて下さいました。

一人の方は、「今日から、あなたの新しい人生が始まります。どうぞ頑張ってください。」とおっしゃられ、スタッフも気持ちが引き締まる思いでした。

またお一人の方は、誕生日当日にご家族よりお電話を頂き、家族から直接本人に伝えたいとの事で、ご本人に電話を変わりご家族から直接お祝いの言葉を伝えて頂きました。普段あまりご自分から言葉が出来にくい方ですが、受話器を持ち話をされている姿を見て、スタッフではなく御家族でしか出来ない役割もあると実感しました。

外出では、近くの『ととあん』までお出掛けし、和菓子セット等を食べ、いつもとはまた少し違うお茶の時間を過ごす事ができました。

皆さんメニューをみて、お一人お一人自分好みのものを注文され美味しく召し上がられたようです。

買物ですが、先日より、何度か杉原薬局さんへ歯磨き粉など利用者の方がスタッフと共にいかせて頂いています。『歯磨き粉を一つ買いに行く』という、ちょっとした事ですが、この本通りの中という良い環境のもとで、『ご自分の物をご自分で買いに行くという事』が、少しでも続ける事ができればと思っています。

また、スタッフだけでなく一緒に外に出たの馴染の関係づくりが少しでも広がるきっかけになればと思っています。

今後も、買い物に伺いますのでよろしくお願い致します。

4. 意見交換

- ・各参加者より
- ・理事長、理事、事務長より

・民生員：グループホーム、小規模とそれぞれ役割は違うが、いい街づくりをしていくための目標は一緒だと思う。児童委員もかねているので、こどもや高齢者含めて地域全体で住みよい地域にしていきたい。尾道はモデルケースのような立地条件であり、こころのスタッフも若いのでこれからも協力してもらえたら助かります。

・ご家族：グループホームに親もおり、波はあるがだんだん良くなっているように感じています。身体の方は元気だが、本人の話す内容がどこまで本当なのか分からないで困る時もありますが、年齢的に９０歳なのでしょうがないかと思いながら対応はしています。

・市職員：先日は実地指導でこちらにお邪魔していたが、運営推進会議に参加するのは初めてです。行事のところで事業所の個性が出ると思うし、こちらはなごやかに感じる。うらやましくなるくらい面白い行事があり、行事の活動の写真をカフェのように写真を貼ったり、文字で飾ったりしているのは、みなさんの刺激にもなるので、今後もそういった活動や新たな取り組みをしていってほしいです。

・地域代表：行事の取り組みによってその人の個性が出て、関わりの中で自分が意識していなくても自然にできることが引き出せていると感じます。コミュニケーションが上手くいっているということでしょう。ここで暮らせる人は他の施設より恵まれているのでは。時代もあるが、自分の親の時にこういうところがあればよかったと思うし、こちらの入所者がうらやましい。続けてもらえればまだまだ新しいかたちが出てくるでしょう。

みなと祭りはこどものファッションショーのようなパレードがあり、日曜には海岸側はこど

もたち、商店街側は一日いろんな団体や施設の人の踊りがあるので、元気な方は見に出てもらいたいです。先ほどの話にも出たように、歯磨き粉など日用品の買い物に出て頂き顔なじみになればと思っています。

・有識者：今は美味しいものがたくさんあり、たくさんの行事に取り組まれている。確かに体重の増加は気になりますが、体を動かしたり、体調管理に気を付けたり対応を行われている。

・理事：ここの立地条件の良さはかえがたいです。すぐ目の前に商店街や買い物できる馴染みの店があり、自分で選んで買い物ができるのもご利用者にとっても有り難いし、今後もつづけていきたいことです。こういったやり取りで事業所のこともわかってもらうことができ、これから行事も目白押しなので、是非参加してお祭りの雰囲気を感じていきたいものです。

・理事長：地域の中でこころを活用してもらい、関わっていきたいです。尾道の四季の行事を全部満喫してもらえるのはここしかなく、地域の行事に参加して、寝たきりでも元気になって文句が言えるような「こころ」でいたいので、今後ご支援よろしくお願い致します。

5. 次回運営推進会議日程

定期予定日 第2月曜日

平成27年 5月 11日(月) 時間：13時30分より

予定しています。

ご参加よろしくお願い致します。